

小学校外国語指導助手派遣業務(単価契約)に係る質問及び回答

Q1 応募様式2の「応募者の会社概要及び実績表」のページ制限はあるか。

A1 制限はありません。

Q2 令和6年度の契約金額(税込)を示してほしい。

A2 契約金額は1人1時間あたり3,300円(税込)です。

Q3 令和6年度の派遣の外国語指導助手の人数を示してほしい。

A3 27名です。

Q4 令和6年度実施のイングリッシュイベント・英検対策・教員研修等の実績を示してほしい。実施の場合、教育委員会・民間業者、どちらが主催だったのか示してほしい。

A4 実施していません。

Q5 審査委員の構成について示してほしい。

A5 岡山市教育委員会の事務局職員6名で審査を行います。

Q6 発表時間とは別に機器設置のための準備時間や片付けの時間はあるか。

A6 準備時間及び片付けの時間は発表時間とは別に設定しております。入退場と準備・片付け時間を含めて5分程度を見込んでおります。

Q7 ヒアリングの際、プロジェクター・Power Point スライドを利用したプレゼンテーションを行うことは可能か。

A7 可能です。

Q8 パソコンを使用する場合、プロジェクターや延長コード、スクリーン等は用意してあるか。

A8 事務局で用意します。ただし、プロジェクターとパソコンを接続するための端子は HDMI 及び RGB (VGA)に対応したものとなります。

Q9 ヒアリングの順番の決定方法を示してほしい。

Q9 中学校と義務教育学校の外国語指導助手派遣業務(単価契約)企画競争と合わせて、企画提案の件数が少ない者から多い者へという順で行い、同数の件数の場合は受付順を基本とします。詳細は企画提案書の提出期限時点の状況により決定し、各提案者へ連絡します。

Q10 ヒアリングの実施時間帯を示してほしい。

Q10 令和7年1月23日(木曜日)の午後を予定しています。

Q11 中学校と義務教育学校の外国語指導助手派遣業務企画競争にも参加する場合、ヒアリングの時間配分を示してほしい。

A11 小学校、中学校、義務教育学校の3種類の業務に応募される場合は、連続してヒアリングを行っていただきます。説明時間25分で3種類の提案をまとめて行ってください。その後、3種類の提案について、質疑応答を15分程度行う予定です。

Q12 見積金額の評価点の算出式等を示してほしい。

A12 最低提案額である提案者に15点を付与し、それ以外の提案者については、最低提案額からの差額をもとに算出します。

Q13 ヒアリングへの出席人数に制限はあるか。

A13 ヒアリングの参加人数に制限を設けていませんが、2~3名程度の参加を想定しています。

Q14 実績評価について、今回契約を締結する会社(グループ会社除く)の実績に限るという認識でよいか。

A14 お見込みのとおりです。

Q15 提出書類(企画書、各種書類)について、契約を締結する会社(グループ会社除く)の実績のみ記載するという認識でよいか。

A15 お見込みのとおりです。

Q16 実績証明書について、“同時期であれば、複数の契約でも条件を満たすものとする。”とあるので、複数枚の実績証明書の提出でもよいという認識でよいか。

A16 お見込みのとおりです。

Q17 自動車での通勤・移動が必須となる学校を示してほしい。

A17 学校から2km圏内に駅やバス停がない学校は5校です。

Q18 何名のALTが車による通勤を必要としているか示してほしい。

A18 現在、11名のALTが自動車通勤しています。